

## 平成 30 年度 研究計画書

### Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパⅡ・教授
氏名 Name	高橋 美恵子
専門分野 Academic Field	社会学

#### 平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	多様性社会のワーク・ファミリー・バランス				
<p>研究計画（400 字～500 字で記入すること。） <b>Research Plan (Approximately 100 Words)</b></p> <p>本年度は、研究代表者を務める科研プロジェクト「多様性社会のワーク・ファミリー・バランスに関する研究」に主に携わり、国際比較の視点からみた男女のワーク・ファミリー・バランス（WFB）を研究テーマとして取り組んでいく。前年度に研究対象国のスウェーデン、オランダ、ドイツにおいて実施したウェブアンケート調査ならびにスウェーデンで子育て世代の男女を対象に行ったインタビュー調査で得られた知見を踏まえて、本年度のオランダ調査と次年度のドイツ調査に向け、調査内容を精査する。働き方の多様性と家族・ライフスタイルの多様性を包括する WFB 社会の実現に向け、考察を深める。</p> <p>さらに、研究分担者として参加する「非典型時間帯就労に着目したワーク・ライフ・バランスの国際比較研究」（平成 29 年度～31 年度 基盤研究（B）研究代表者：大石亜希子・千葉大学教授）において、非典型時間帯就労が家族関係や家族のウェルビーイングに及ぼす影響について、国際比較の視点から考察を進める。同プロジェクトでは、スウェーデンにおける当該分野の取組み動向と実態を探るべく、9 月に現地調査を実施する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	社会学	ジェンダー	家政・生活学一般	地域研究	社会福祉学
キーワード Keywords*2	ワーク・ファミリー・バランス	スウェーデン・オランダ・ドイツ	多様な働き方	家族・ライフスタイルの多様性	ケイパビリティ